



ガールズグランプリ2016 (FII) 出場決定!

# 尾崎 睦 選手

神奈川県登録  
平塚市在住

## ガールズケイリンとは？—女子競輪の歴史—

競輪の始まりは1948年からスタートするが、実は翌年の1949年には、男子と同様に女子競輪も開催されていました。しかし、選手の不足や選手間の実力差が大きくレースが単調などの理由により、15年後の1964年に廃止となりました。

半世紀の期間を経て、当時の日本自転車振興会会長であった下重暁子さんが女子競輪の復活にご尽力され、2008年エキシブションながら名称を「ガールズケイリン」と改め、女子競輪が開催されました。その後、ロンドン五輪で女子競輪が正式種目に採用されたことを受け、2012年7月1日、平塚競輪場において、前身である「ガールズケイリン」の名称を正式に引き継いで、プロスポーツとしてのガールズケイリンがスタートしました。

## ガールズケイリンの魅力！—ルールなど—

ガールズケイリンの自転車は、カーボン素材のフレームが採用されており、男子よりも自転車が軽く、スピード感のあるレースを楽しむことができます。また、男子と違いユニフォームや後輪のディスクホイールもカラフルなものを採用しておりより華やかなレースとなっております。

ルールは、国際ルールに準じて決められており、接触等を引き起こす「横の動き」にかなり厳しく、ほとんどの場合失格となります。また、誘導員の追い抜きに関しても同様に厳しく、誘導員が退避するまでに、誘導員の後輪を選手の前輪が超えてしまった場合は失格となります。

そして男子との最も大きな違いは、いわゆる「ライン」が存在しません。男子は、同県・所属・同期などのグループで「ライン」と呼ばれるチームを作ってレースに挑みます。しかし、ガールズケイリンにはラインは無く、あくまでも「個」と「個」の戦いなので、初めて見る方でも非常に解りやすく観戦することができます。



# 尾崎 睦 選手 に質問しました！



【写真左：落合市長、右：尾崎選手】

- ◎氏 名：尾崎 睦（おざき むつみ）
- ◎生年月日：1985年4月10日（31歳）
- ◎血液型：A 型
- ◎星 座：牡牛座
- ◎出身地：平塚市（現在も平塚市在住）

ガールズケイリンの最高峰「ガールズグランプリ2016」に出場を決めた尾崎選手が、平塚市役所を訪問し、市長へ意気込みを語りました。

## 【経 歴】

小学校3年生からバレーボールを始め、東京女子体育大学卒業後プロビーチバレーボール選手となる。ビーチバレーでペアを組んでいた、金田選手が競輪選手となったことをきっかけに競輪選手となることを決意した。デビュー後初勝利（平成27年7月10日川崎競輪場）をあげると瞬く間に、活躍を遂げ、同年8月10日（広島競輪場）では初優勝を飾った。現在通算優勝回数は、18回（平成28年10月末現在）となり、競輪を始めてからの目標であった、グランプリ大会（12月28日立川競輪場）への出場権を獲得した。

## Q.1 ガールズケイリンをはじめたきっかけは？

⇒ビーチバレーから金田洋世さんが競輪に転向したこと。

## Q.2 ガールズケイリンの魅力はなんですか？

⇒スピード感。短い時間で勝負が決まりますが、その中でたくさんの駆け引きがあること。

## Q.3 ガールズケイリンの難しさや苦労する点は？

⇒1年中ずっとレースがあるので休むひまがない。けがが付きもの。

## Q.4 スポーツが苦手な方やしていない方へ何かアドバイスをお願いします。

⇒少しずつでも毎日続けることが大切だと思います。継続は力なり。

## Q.5 平塚での生活はいかがですか？（おススメのお店など）

⇒花水ラオシャン本店のタンメンが大好きです！！

## Q.6 最近感動したスポーツの出来事がありますか？

⇒体操の全日本国体選手権で最終演技の白井健三選手がすごい演技をした時。すごい鳥肌が立ちました。

## Q.7 グランプリ大会に向けた意気込み

⇒積極的に走って優勝を目指します！！



年間王者が決まる！

# ガールズグランプリ2016 (FII)

12 / wed.  
28 水

【会 場】

立川競輪場

2017年大会は、平塚競輪場で開催予定

(東京都立川市曙町3-32-5)

※開始時間等、開催の概要は、下記より「たちかわ競輪」のHPよりご確認ください。

ご参照ページ(たちかわ競輪HP): <http://www.tachikawakeirin.jp/>